

目次



一、奠基	8
● 初見堂奧的少年	10
● 師恩的啟迪	15
● 「五月」初始	21



二、出航	28
● 東洋的孤寂之旅	30
● 古典的哀愁	36
● 豐盛的歸途	42



三、起飛	46
● 古典的夢幻	48
● 審美技術的建構	55
● 超現實的沉鬱影像	68



四、追求 82

- 文藝復興的腳程 84
- 迷離的歌劇魅力 94
- 樂滿人間 106



五、空幻 112

- 生死的體悟 114
- 燦爛的孤寂 122
- 樸實的宗教心靈 130



六、結論 140

- 前輩精神的延續 142
- 西歐古典的嫁接 145
- 超現實的生命書寫 150
- 人文的孤獨行旅 152



附錄

- 陳景容生平年表 157
- 參考資料 159